

きたはま かわちはなぞの
京阪本線 北浜駅 (大阪市) ~ 近鉄奈良線 河内花園駅 (東大阪市)

歩行距離 13km
 標準歩行時間 3時間15分
 標準所要時間 6時間30分
(標準所要時間は観光、休憩を含めた時間)

高麗橋から出発し、熊野街道の出発点の「八軒家船着場」の手前を南へ進み、二軒茶屋の石碑のある玉造を目指しましょう。玉造を過ぎ東へ進んだ今里駅周辺から、少しずつ首の街道の雰囲気を感じられます。東に進むと由緒ある天神社や八劍神社があるので、すこし寄り道してみてください。このルートは車が多いので注意して歩きましょう。



二軒茶屋

大坂のまちから暗越奈良街道の出発の場所であり、往来が盛んだった江戸時代には「つるや」と「ますや」の二軒の茶屋が建ち、人々が見送りや休憩をした場所です。石碑は、宝永8年(1711)に近くに流れていた猫間川に架けられた大坂ではじめての石橋、黒門橋の残石です。



熊野大神宮

聖徳太子にゆかりのある妙法寺の鎮守社で、創建年は1400年以上昔と言われています。織田信長と石山寺本願寺との戦の際、兵火にあったものの、その後再建され、江戸時代以降大坂城代就任と領内巡視の際は、必ず社参することを慣例としていたほど格式の高い社です。



天神社

御厨社と呼ばれるなど、古くから地域の氏神として親しまれ、里伝には、文武天皇が吉野への幸幸時に当地から供膳されたことからこの名を賜った、あるいは称徳天皇が由義宮を造った際に御厨を設けた所と言われています。境内には、東大阪市の天然記念物指定の楠があります。



八劍神社

境内に入って右手に、街道沿いから移された古い道標が三本並んでいます。その一つは、天保2年(1831)に建てられ、「おかげ」と刻まれた道標で、前年に大流行したおかげ参りに由来するものです。瓢箪の絵の下に「山」と刻まれた道標は、瓢箪山への道筋を示していました。



スタート地点までの電車情報

大阪(南)	東梅田駅	大阪市営地下鉄谷町線	約6分	天満橋駅
大阪(南)	淀屋橋駅	京阪本線	約1分	北浜駅
大阪(南)	近鉄奈良線	近鉄奈良線 快速 約30分	上本町駅 近鉄地下鉄谷町線 約6分	天満橋駅

帰りの電車情報

大阪(南)	河内花園駅	近鉄奈良線	約23分	近鉄難波駅
大阪(南)	吉田駅	近鉄けいはんな線 大阪市営地下鉄中央線	約30分	本町駅
奈良(南)	河内花園駅	近鉄奈良線	約10分	石切駅
奈良(南)	吉田駅	近鉄けいはんな線	約8分	生駒駅

